

## 西武鉄道 モハ241形 形式図

1928年、武蔵野鉄道時代に川崎車輛が製造した全鋼製電車  
 台車のDT10系やお椀形ベンチレーターは昭和初期にふさわしいが、  
 幅1mを越す広窓は壮観で、しかもゆったりとしたクロスシートカーであった  
 2輛製造され、武蔵野時代はデハ5661,2と称した  
 図は1952年頃の 241を実測して作成したもので、窓だけは往年の感じを出すように縦線を省略した  
 なお、晩年には3扉車に改造されている

